

日本伝統工芸展で峯岸勢晃さんが入選



第67回日本伝統工芸展（日本工芸会、朝日新聞社など主催）の入賞・入選者が8月26日付けで発表され、峯岸勢晃さん（上川）が入選を果たしました。峯岸さんは平成8年に初入選し、通算で11回目。この度入選した作品「窯変米色青瓷」としては、2回目の入選です。

窯変米色青瓷は、炎が被らない（酸化）茶色の部分と、炎が被る（還元）青色の部分があります。窯の中で、酸化の部分と還元部分とを、一つの作品に出すのは至難の技で、この技法を安定的にできる人はおらず、窯変米色青瓷の作品は、「幻」とも言われていました。「3年前までは上手くできないのがほとんどでした。作品一つ一つを自分で検証し、どうしたら上

手く焼けるか試行錯誤を繰り返し、一步一步進んできて、ようやく自分の思うように焼き上げることがかなりできるようになりました」と話す峯岸さんは、20年以上この技法を研究し続けています。器の形によって、酸化の茶色部分と還元の青色部分の出方（炎の辿り方）が違うそうです。

「もつともつとさまざまな形を試し、また、明るい色や、引き締まった色など、色々な表情を見せられるような色を出せるようにしていきたい。そして、窯変米色青瓷の技法を、作品にどう生かせるか、映えさせるかを考え、この技法を深めていくのが目標です」と、これからの展望を語ってくださいました。今後も峯岸さんの活躍が期待されます。



▶入選した作品「窯変米色青瓷面取壺」。青は炎が器体をたどり釉を染めた証の色とのこと。10月7日〜12日に、日本橋三越本店で、峯岸さんの個展が開催されます。

9月議会定例会 教育長の任命や那須町地域優良賃貸住宅条例の制定など30議案を可決

令和2年第6回那須町議会定例会が9月4日から9月18日までの15日間開催され、30議案が可決されました。主な議案は次のとおりです。

【人事案件】

固定資産評価審査委員会委員に伊藤晴康氏（川原町）が新たに選任されました。また、9月30日で任期満了となった教育委員会教育長に平久井好一氏（小羽入）が、教育委員会委員に鈴木尚哉氏（新町）が、引き続き任命されました。

【那須町地域優良賃貸住宅条例の制定】

子育て世帯等地域における居住の安定に特に配慮が必要な世帯へ良好な賃貸住宅の供給を行うため、地域優良賃貸住宅の設置および管理に関して必要な事項を定めるものです。

10月7日から夜間延長窓口は毎週水曜日です

北那須3市町（那須町、大田原市、那須塩原市）の住民サービス向上のため、夜間延長窓口の開設曜日と時間を統一します。10月7日から次のとおりに変更しますので、ご注意ください。

▼開設曜日 毎週水曜日

【事業契約の締結】

黒田原地区定住促進住宅整備事業の設計、建設および維持管理・運営に関する業務について、那須ライフ株式会社と事業契約を締結しました。

【補正予算】

地方財政法の規定に基づき財政調整基金積立金を計上したほか、ICT教育の推進のため教育用タブレットの追加導入費用や、GIGAスクールサポーター配置に要する事業費等を令和2年度一般会計補正予算に計上しました。

この結果、一般会計の総額は、5億9,300万円が追加され、175億320万円となりました。

【決算の認定】

令和元年度各会計の決算が認定されました。決算の概要は、広報11月号でお知らせします。

▼開設時間 午後5時15分〜7時

※水曜日が祝日の場合は、木曜日に延長窓口を開設します。

▼開設課（本庁） 住民生活課、保健福祉課、税務課

▼問合せ 総務課行政改革係

☎ 72-6902